

K120.7

32.1a

4上

146  
9  
460

撰忠井淺授教校學術美京東

正 修

案 新

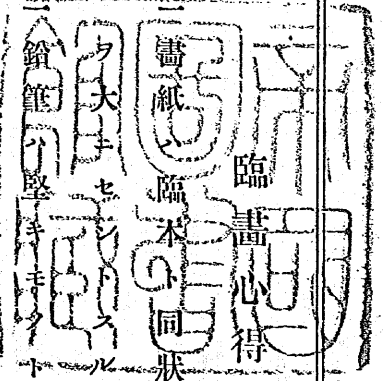
# 本手畫學小

上編四第科等高

社會式株籍書堂港金

兌 發

K120.7  
32.1a  
4上

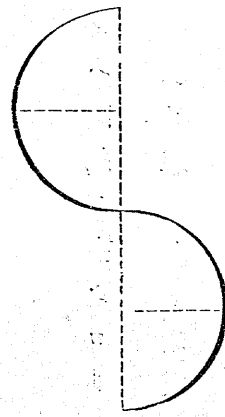


臨書心得  
 畫紙ニ臨本ト同狀ニスルヲ可トス、若シ紙幅  
 大キセシトスルハ其比例ニ準ズベシ。  
 鉛筆ノ堅キモトノ二種ヲ備フ  
 ベシ、堅キモノハ虚線ヲ畫クノ用ニ供シ、軟キ  
 モノハ實線ヲ畫クノ用ニ充ツベシ。

一畫ヲ臨寫スルニハ、先ヅ虚線ヲ以テ大體ノ形  
 似ヲ畫キ、其位置、形狀、紙面ニ收マリテ、臨本ト  
 少シモ差違ナキヲ認メ、然ル後ゴムヲ以テ輕  
 ノ全部ヲ楷拭シ、後實線ヲ施スベシ。

一直線ヲ畫クニハ、先ヅ畫カントスル兩端ニ標  
 點ヲ記シ、虚線ヲ引キテ其方向ヲ定メ、然ル後  
 實線ヲ畫クベシ。

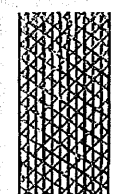
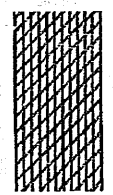
一曲線ヲ畫クハ、直線ヲ畫クヨリモ、大ニ難事ナ  
 レバ、總テ直線ヲ基礎トシ、左圖ノ如ク直線上  
 ニ目標ヲ定メ、然ル後之ヲ畫クベシ。

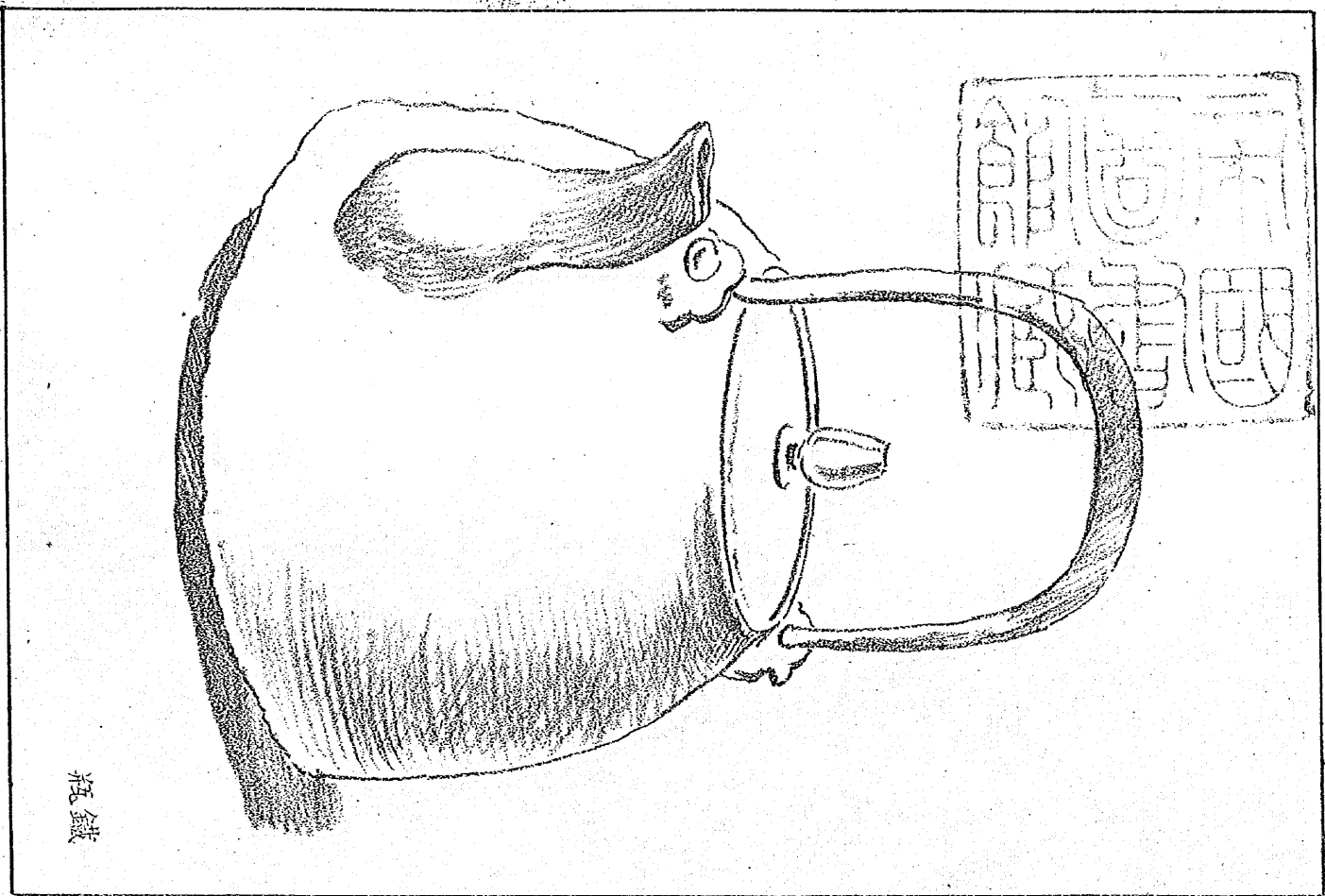


一 陰影ヲ施シタル畫ハ、形似ヲ捉ルコト、前法ノ如クシ、先ヅ淡影ヨリ初メテ、漸次ニ濃影ニ及ボスベシ。

一 影線ヲ施スニハ、左圖第一ノ如ク、密接シタル並行線ヨリ成立セシム可シ、濃影ノ部ハ第二、第三ノ如ク一方ヨリ引キタル線上ニ、他方ヨリ之ヲ横ギリテ、網狀ニ交接セシメ、漸次ニ濃色ヲ顯ハスベシ、而シテ筆ヲ用フルコト明白ニ、且堅固ナラシムベシ、亂雜ニシテ薄弱ナレバ、生氣ヲ失シテ醜惡ノ觀ヲ呈スルニ至ル。

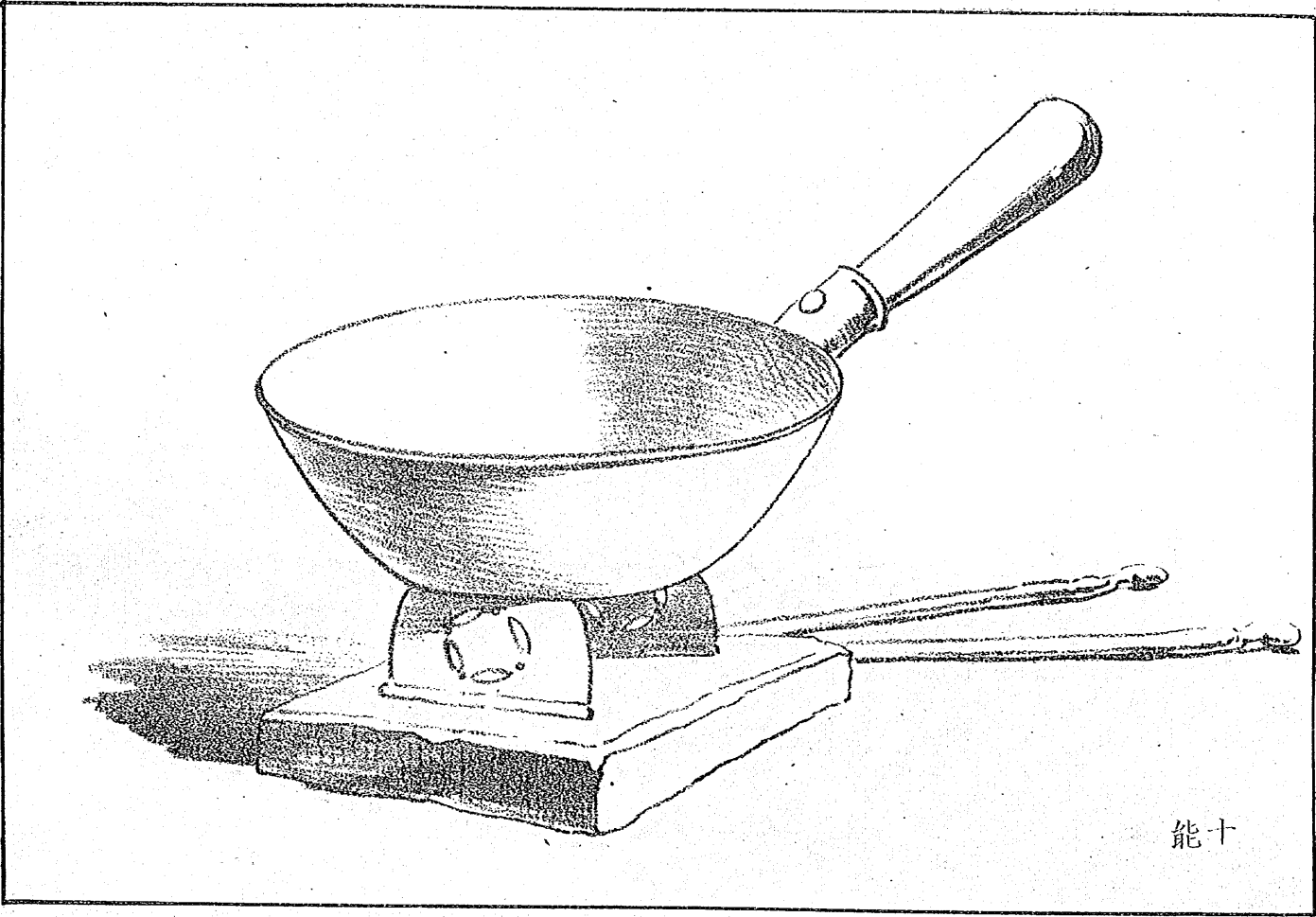
第一  
第二  
第三





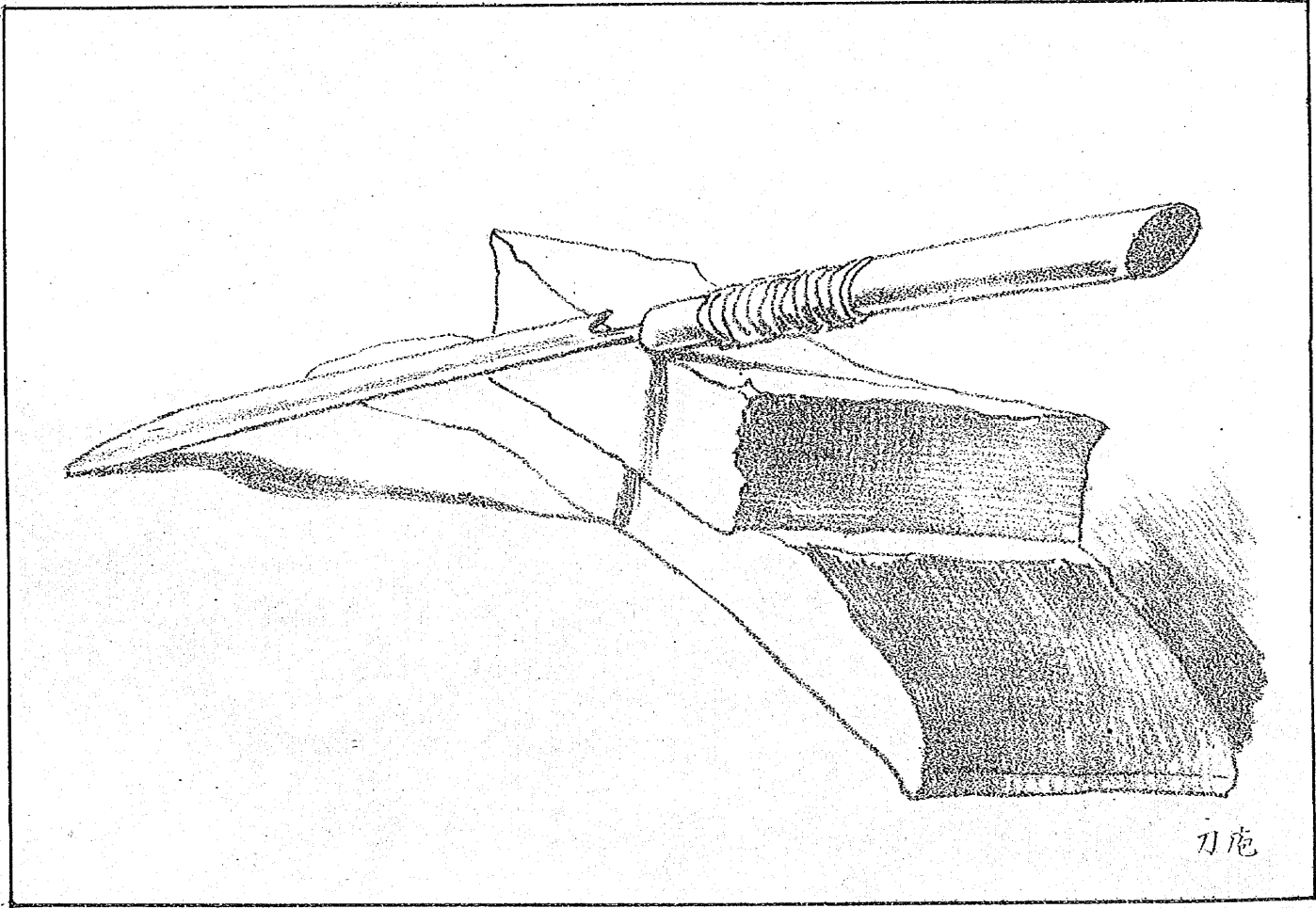
鐵瓶

圖一第之上編四第



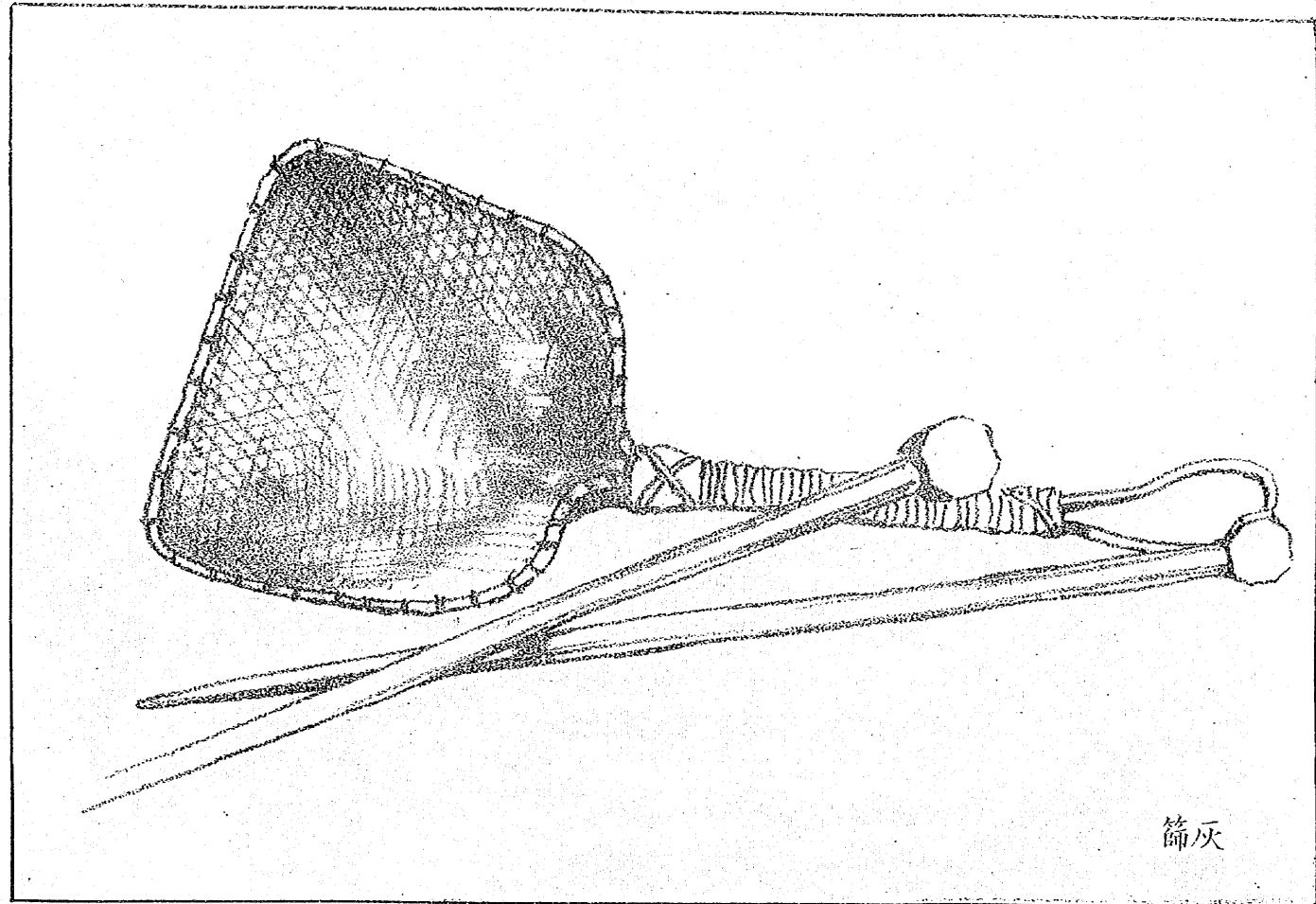
能十

圖二第之上編四第



刀庖

圖三第之上編四第

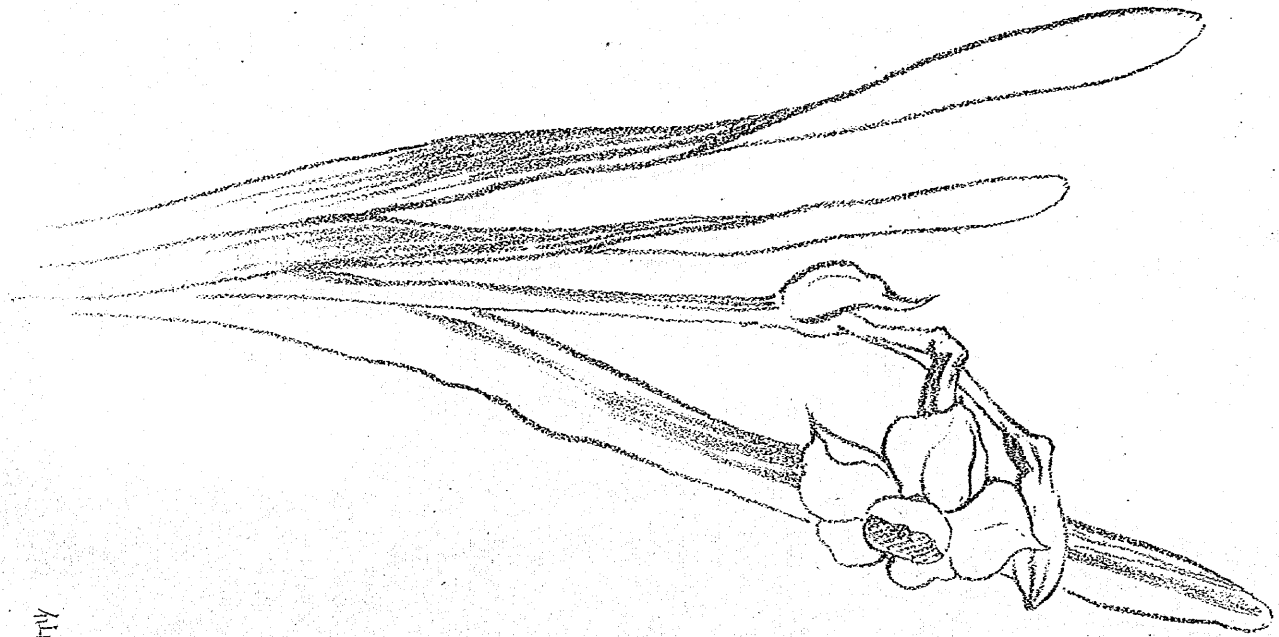


篩灰

圖四第之上編四第

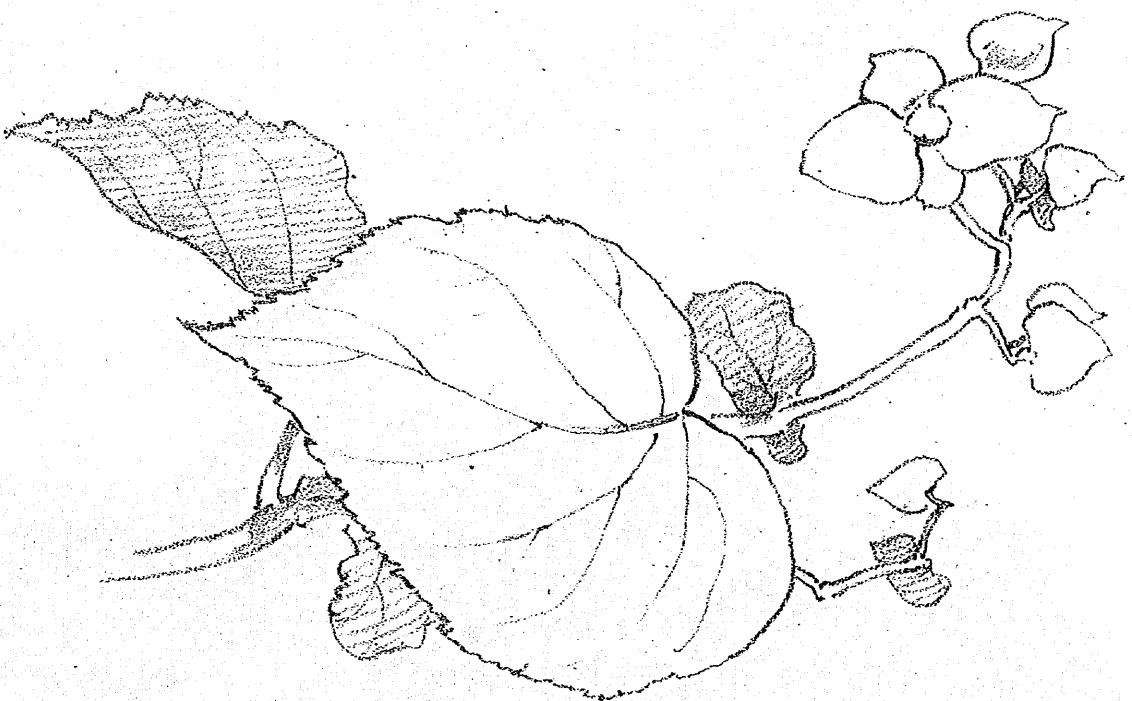
(ヒルラヒハ)





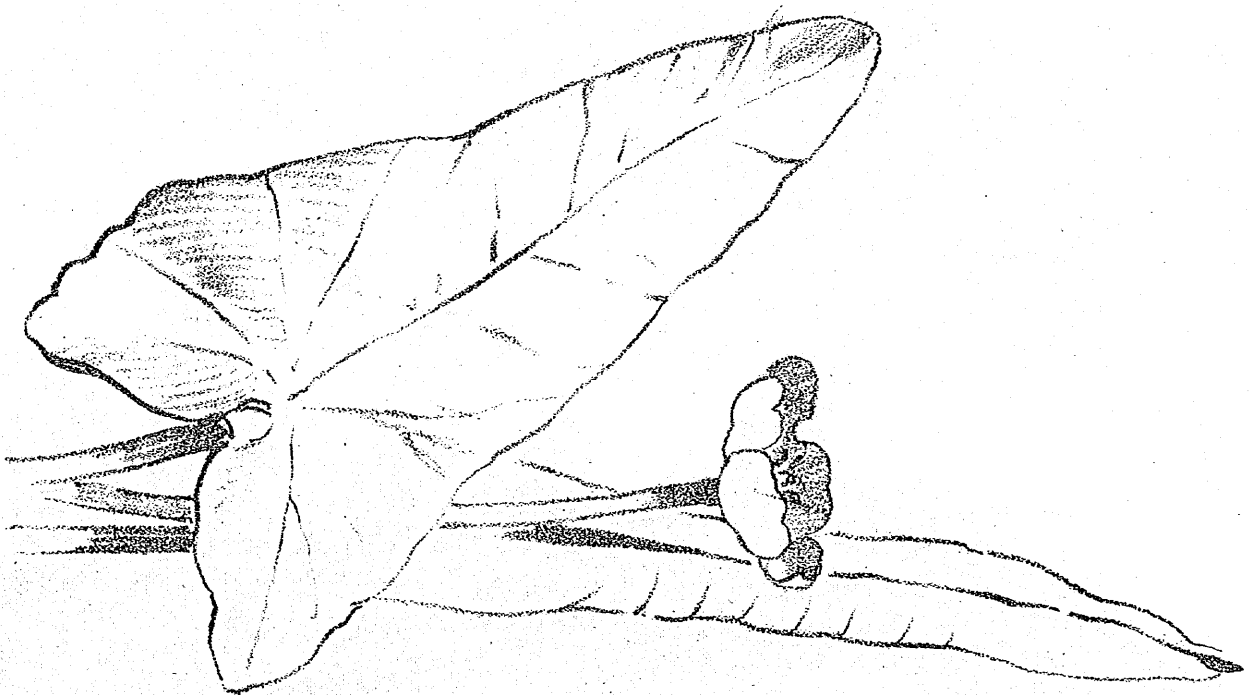
仙水

圖五第之上編四第



崇海秋

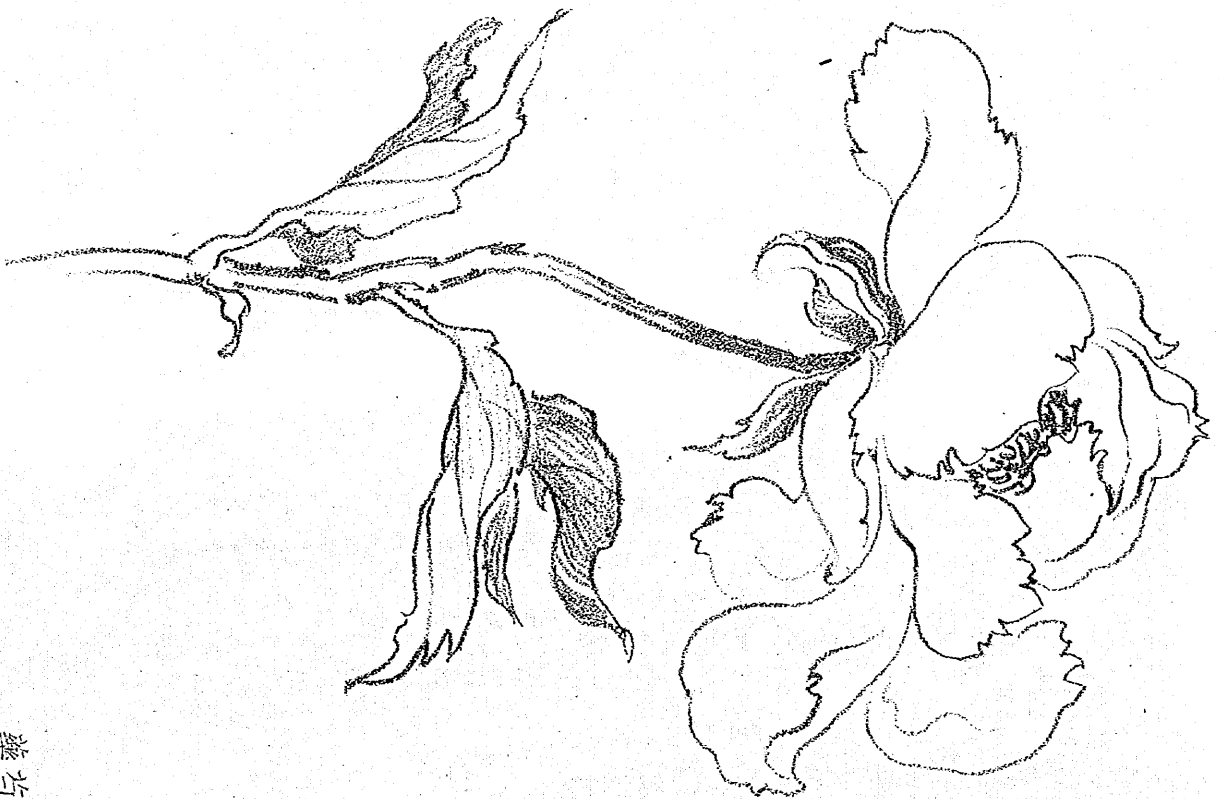
圖六第之上編四第 (ウダイガクシ)



骨河

圖七第之上編四第

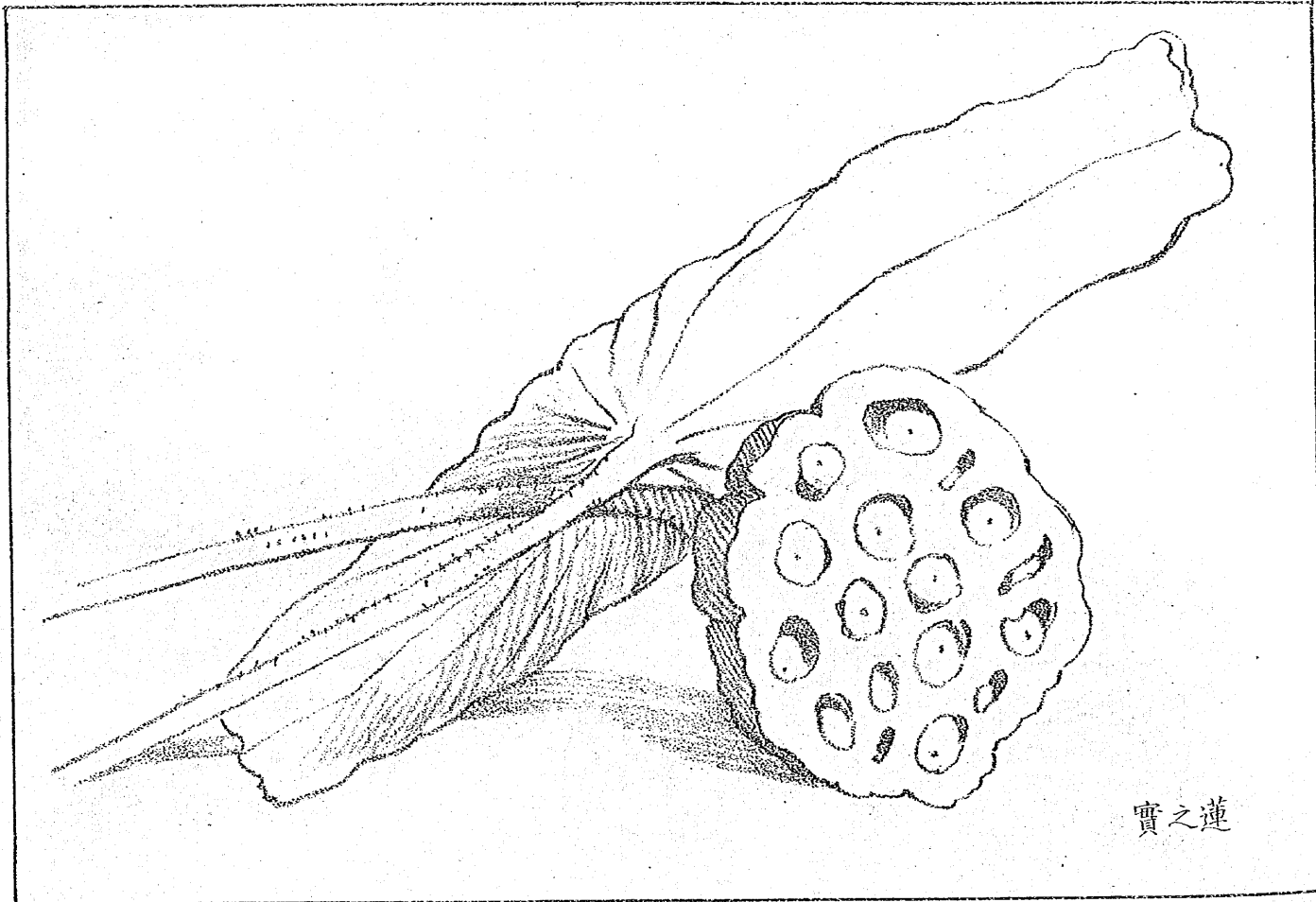
(ネホハク)



藥芍

圖 八第之上編四第

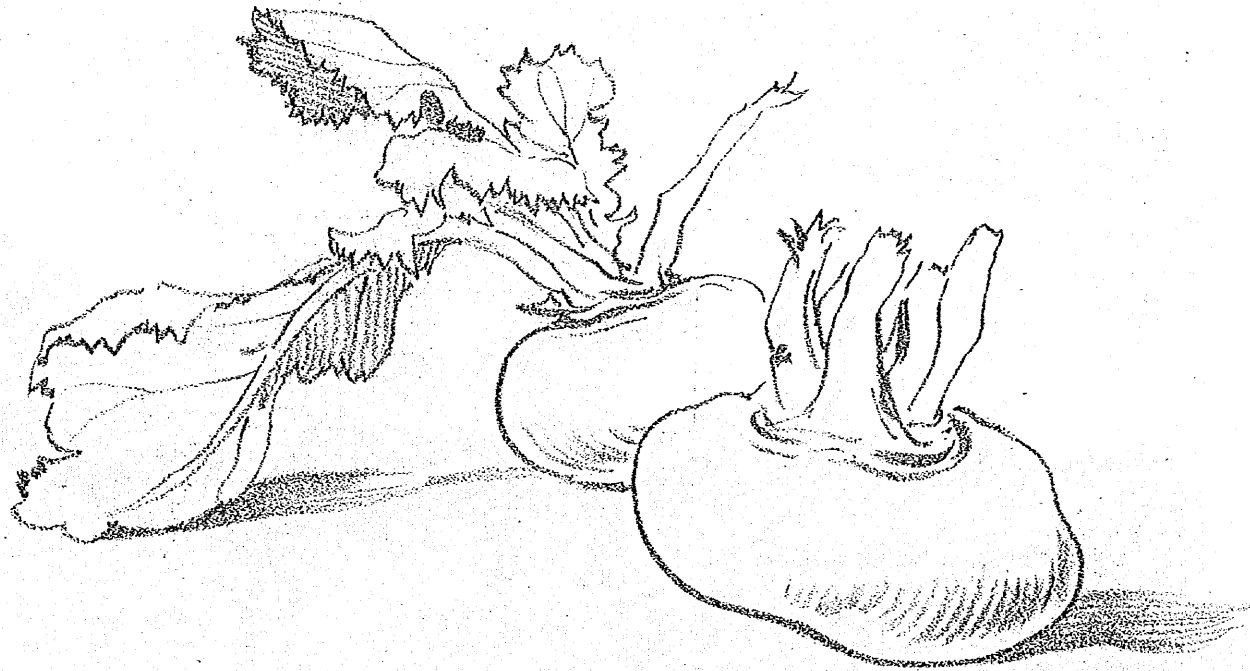
(クヤクヤシ)



實之蓮

圖九第之上編四第

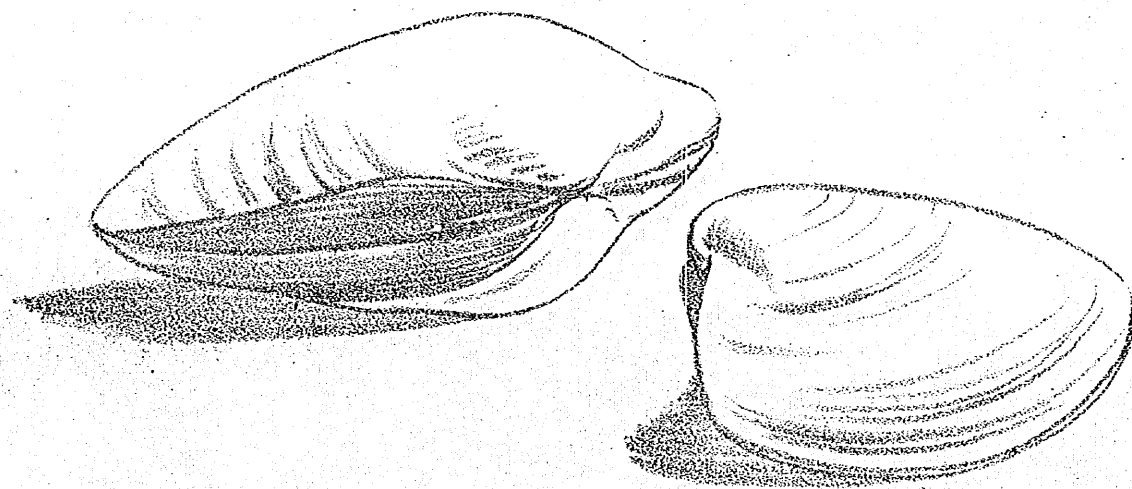
(ミノスハ)



菁蕪

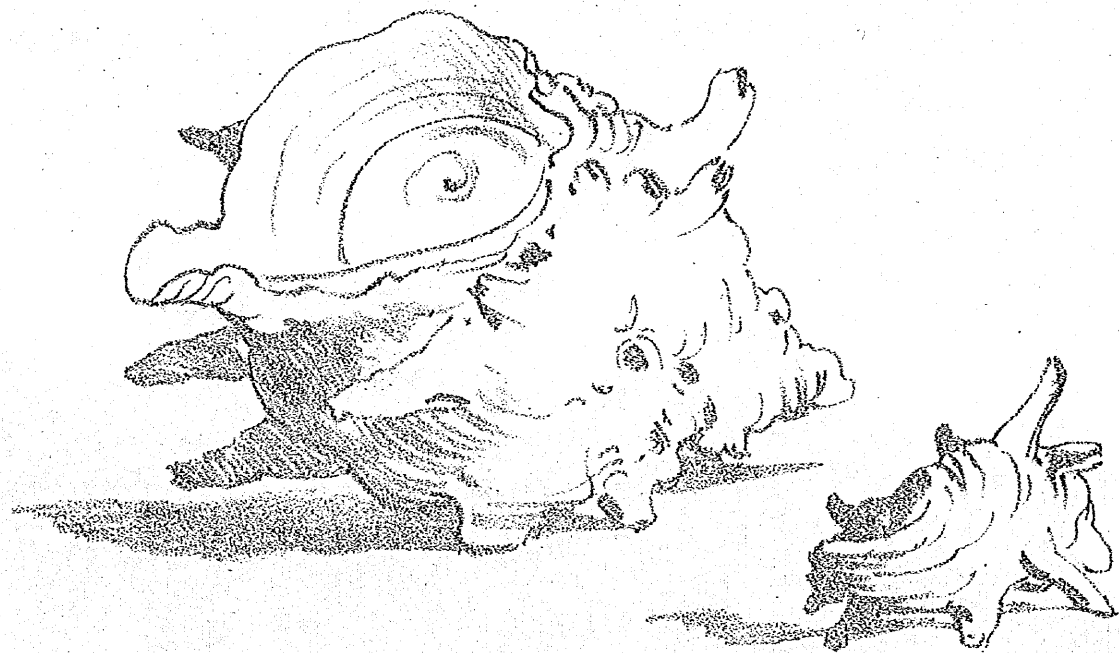
圖十第之上編四第

(ツカ)



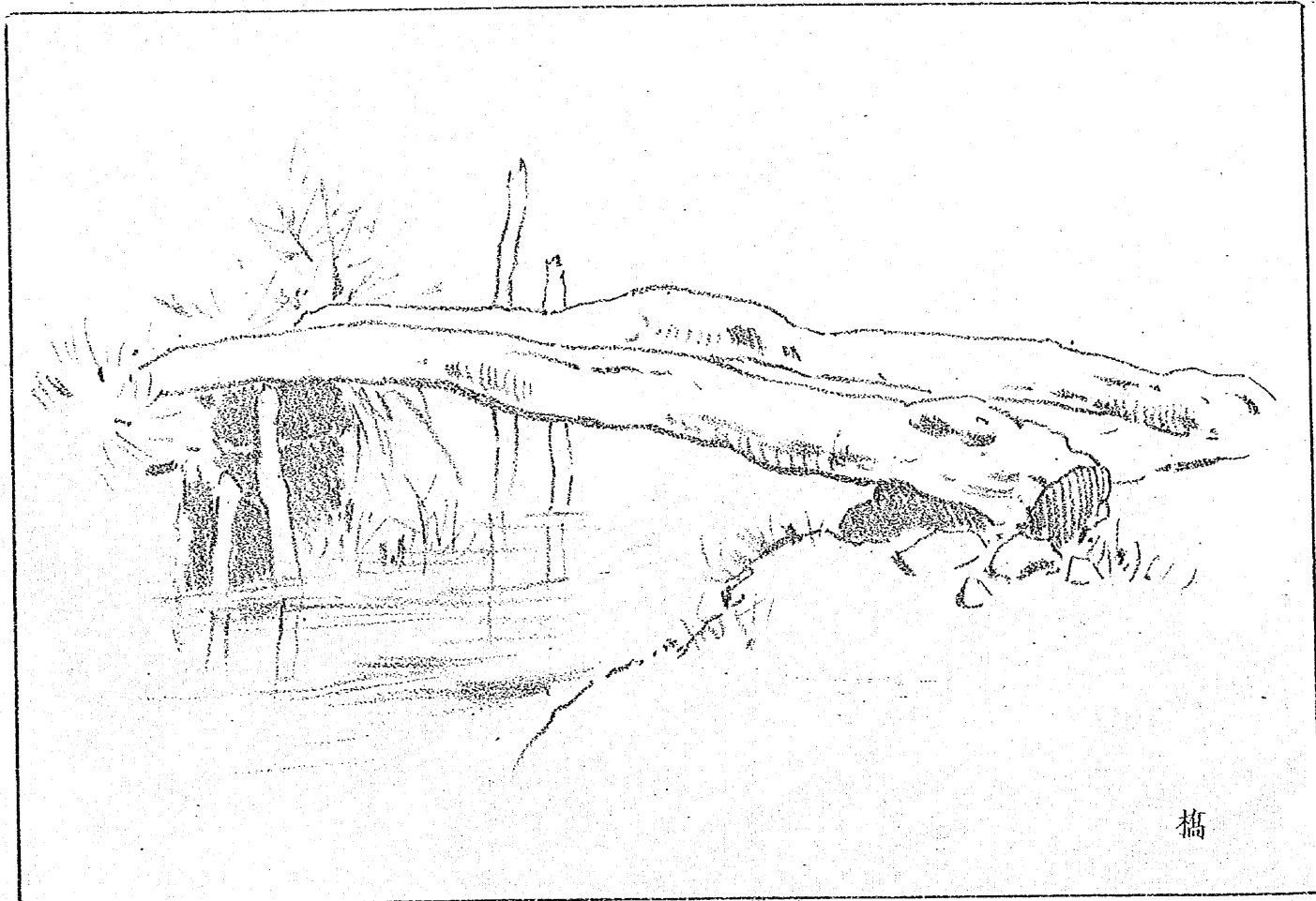
蛤

圖一十第之上編四第



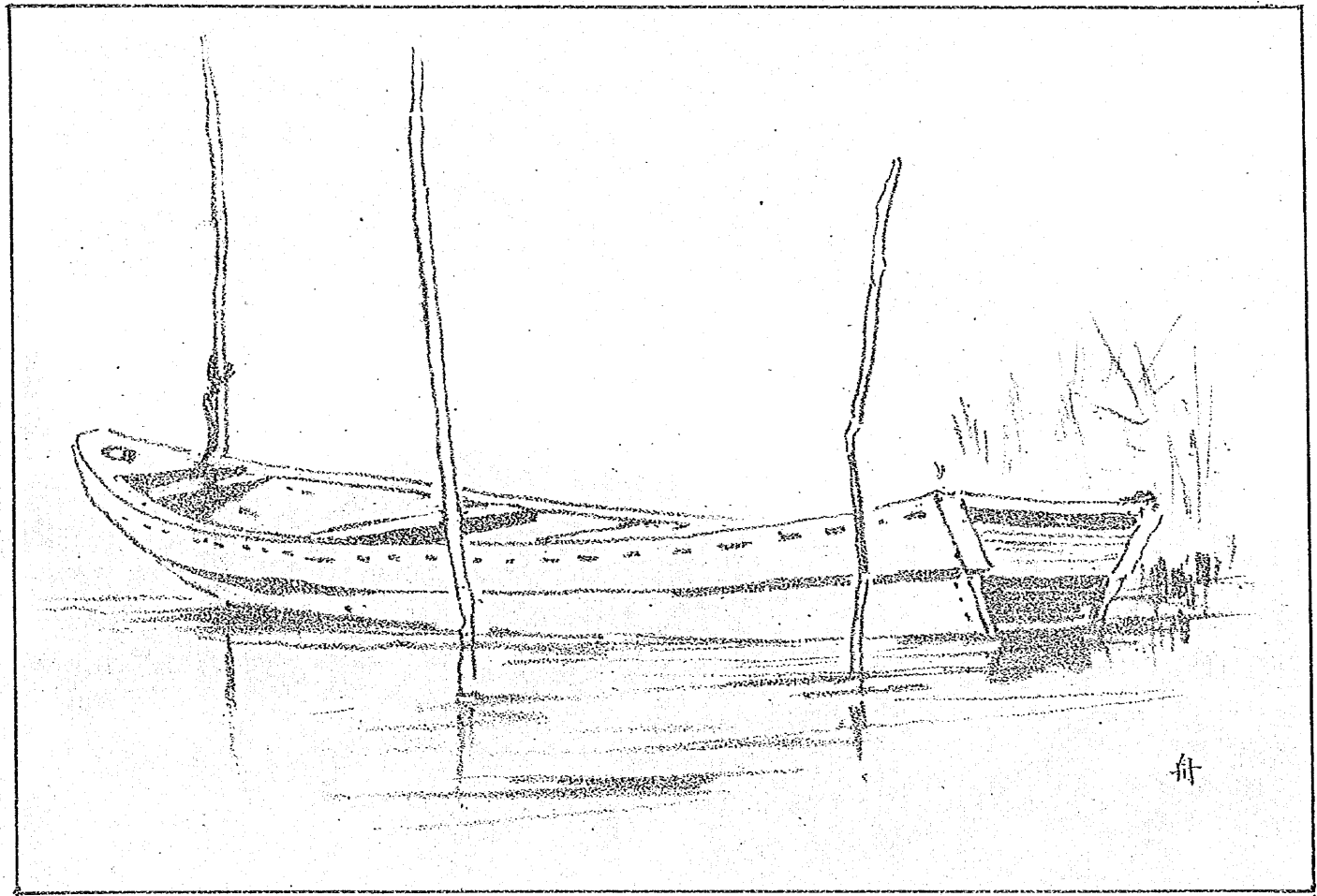
螺榮





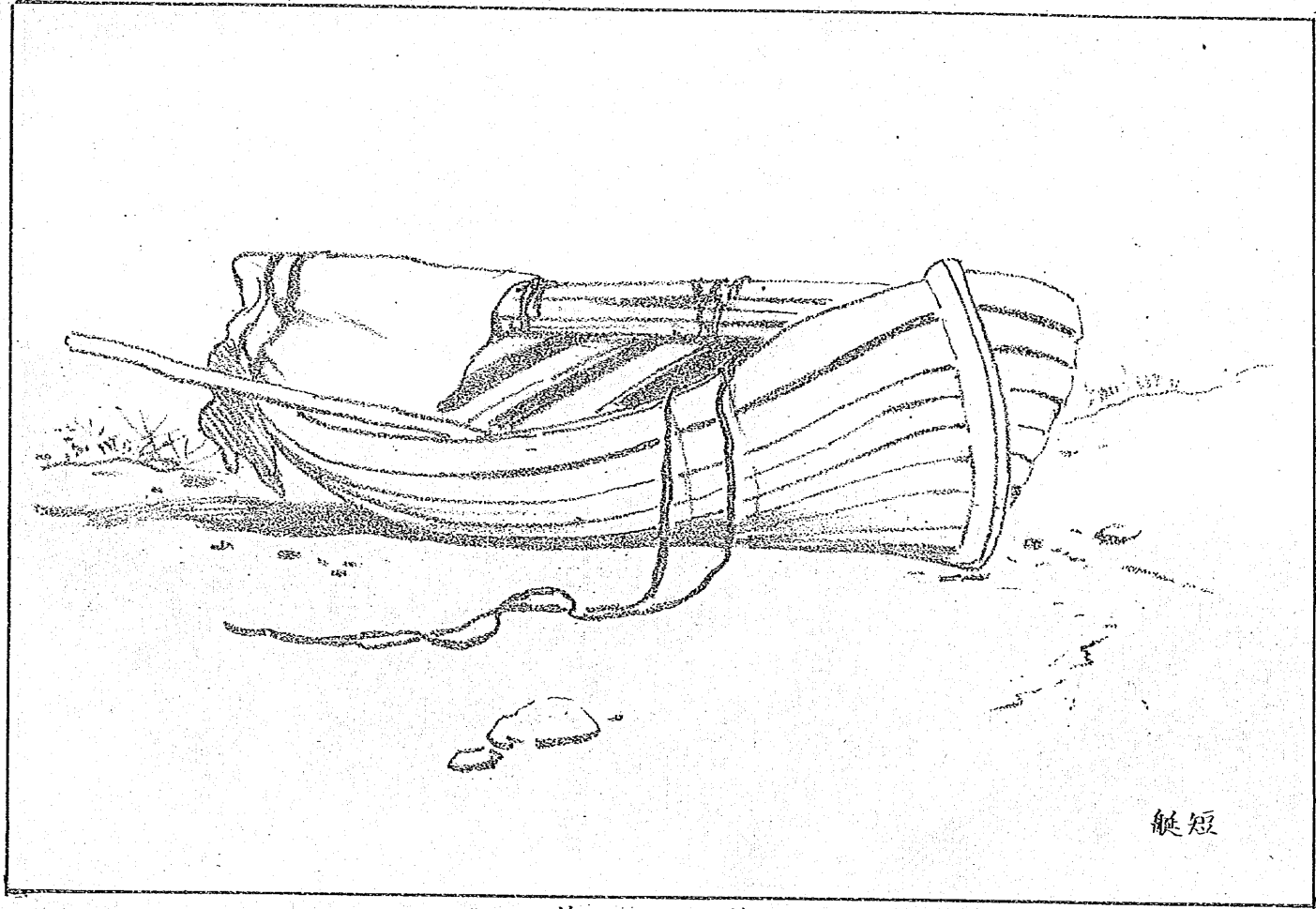
橋

圖三十第之上編四第



舟

圖四十第之上編四第



艇短

圖五十第之上編四第

(トウホ)

奥付

、

裏表紙 欠